

## 3-7. 防災施設

### I 消防施設

#### A. 施設概要

市民の生命、身体及び財産を火災から保護するとともに、火災又は地震等の災害による被害を軽減するほか、災害等による傷病者の搬送を適切に行うため、消防施設4施設を設置しています。

各消防施設は、消防署事務所や車庫が整備されており、うるま市消防本部・具志川消防署には消防本部事務所等が整備されています。

敷地面積は本部機能があるうるま市消防本部・具志川消防署が最も広く 3,485 m<sup>2</sup>、最も狭い平安座出張所は 1,260 m<sup>2</sup>です。

#### ■主な業務内容

消防本部：窓口業務、各種届出受付、消防活動

消防署・出張所：消防活動

#### ■消防施設の一覧

| No  | 施設名             | 施設構成               | 敷地面積                 |
|-----|-----------------|--------------------|----------------------|
| 197 | うるま市消防本部・具志川消防署 | 消防本部事務所・会議室・消防署・車庫 | 3,485 m <sup>2</sup> |
| 198 | 石川消防署           | 署事務所・車庫            | 2,738 m <sup>2</sup> |
| 199 | 与勝消防署           | 署事務所・車庫            | 2,975 m <sup>2</sup> |
| 200 | 平安座出張所          | 所事務所・車庫            | 1,260 m <sup>2</sup> |

#### ■消防施設の位置図



## B. 建築物の状況

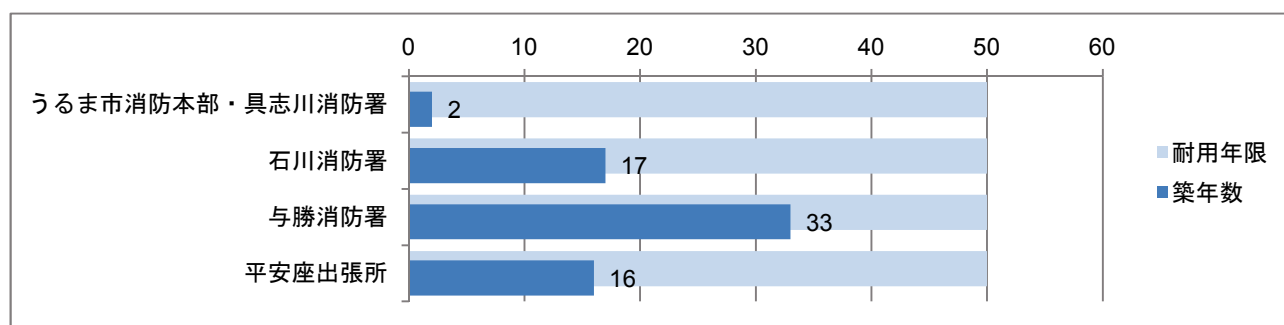
消防施設のうち建築年が最も古いのは、昭和 55(1980)年に建築した与勝消防署であり、築後 33 年が経過し、建物の耐用年限 50 年まであと 17 年となっています。

消防施設は、いずれも鉄筋コンクリート造 1～3 階建ての建築で、堅牢かつ耐火性能に優れています。

■消防施設の建築年・規模・構造・建築面積・延床面積

| 施設名             | 建築年          | 建物規模   | 建物の構造     | 建築面積                 | 延床面積                 |
|-----------------|--------------|--------|-----------|----------------------|----------------------|
| うるま市消防本部・具志川消防署 | 平成 23(2011)年 | 地上 2 階 | 鉄筋コンクリート造 | 1,124 m <sup>2</sup> | 1,708 m <sup>2</sup> |
| 石川消防署           | 平成 8(1996)年  | 地上 3 階 | 鉄筋コンクリート造 | 1,275 m <sup>2</sup> | 2,237 m <sup>2</sup> |
| 与勝消防署           | 昭和 55(1980)年 | 地上 2 階 | 鉄筋コンクリート造 | 680 m <sup>2</sup>   | 1,061 m <sup>2</sup> |
| 平安座出張所          | 平成 9(1997)年  | 地上 1 階 | 鉄筋コンクリート造 | 386 m <sup>2</sup>   | 361 m <sup>2</sup>   |

■消防施設の築年数（年）



\*耐用年限は、財務省令「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」を参考とし、いずれも事務所用の建物（50 年）とみなしました。

消防施設のうち与勝消防署は、昭和 56(1981)年の建築基準法の改正前に建築された建築物であり、旧耐震基準で建てられていますが、耐震診断、耐震補強ともに未実施となっています。与勝消防署を除く 3 施設は、いずれも新耐震構造となっているため、特に耐震診断及び耐震補強の必要はありません。

バリアフリー化についてみると、特に一般市民等の日常的な利用があるうるま市消防本部・具志川消防署で対応が進んでいます。

消防施設のうち石川消防署では平成 21(2009)年に防水補修工事、与勝消防署では昭和 60(1985)年に書庫増築工事、平成 5(1993)年には 1 階増築工事が実施され、他の 2 施設では、これまで外壁、屋根、設備等の大規模な改修工事は行われていません。

■消防施設の耐震状況・バリアフリー状況

| 施設名             | 耐震診断の有無 | 耐震補強の有無 | バリアフリー化（箇所） |     |    |        |     |     |       | 視覚障害者誘導用ブロック |
|-----------------|---------|---------|-------------|-----|----|--------|-----|-----|-------|--------------|
|                 |         |         | 出入口         | 廊下等 | 階段 | エレベーター | トイレ | 駐車場 | アプローチ |              |
| うるま市消防本部・具志川消防署 | 適合      | 不要      | ○           | ○   | ○  | ×      | △   | ○   | ○     | ○            |
| 石川消防署           | —       | —       | ○           | ○   | ○  | ×      | ×   | ×   | ×     | ×            |
| 与勝消防署           | 未実施     | 未実施     | ○           | ○   | ○  | ×      | ×   | ×   | ○     | ×            |
| 平安座出張所          | —       | —       | ○           | ×   | ×  | ×      | ×   | ×   | ○     | ×            |

### C. 管理運営の状況

消防施設は4施設すべてを直営により消防総務部が管理しており、一施設当たりの管理に関わる正規職員は0.25人です。

#### ■消防施設の管理形態等

| 施設名             | 担当部署  | 管理形態 | 正規職員数(人) | 利用時間       | 休所(館)日               | 開館日数(日)            |
|-----------------|-------|------|----------|------------|----------------------|--------------------|
| うるま市消防本部・具志川消防署 | 消防総務課 | 直営   | 0.25     | 8:30～17:15 | 本部「土・日・祝日・年末年始」署「なし」 | (本) 245<br>(署) 365 |
| 石川消防署           | 消防総務課 | 直営   | 0.25     | 0:00～24:00 | なし                   | 365                |
| 与勝消防署           | 消防総務課 | 直営   | 0.25     | 0:00～24:00 | なし                   | 365                |
| 平安座出張所          | 消防総務課 | 直営   | 0.25     | 0:00～24:00 | なし                   | 365                |

消防施設の利用者数をみると、平成23(2011)年度のうるま市消防本部・具志川消防署の利用者数は1,000人であり、開館日数が245日であるため、一日当たりの利用者数は平均4人/日となります。

#### ■消防施設の年間利用者数の推移(人)

| 施設名             | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| うるま市消防本部・具志川消防署 | 1,000  | 1,000  | 1,000  | 1,000  | 1,000  |
| 石川消防署           | —      | —      | —      | —      | —      |
| 与勝消防署           | —      | —      | —      | —      | —      |
| 平安座出張所          | —      | —      | —      | —      | —      |

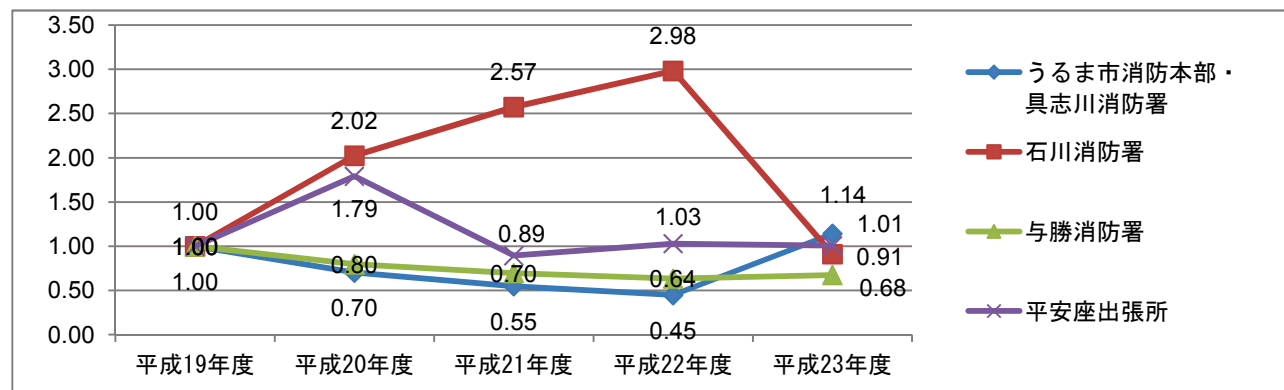
消防施設の年間管理運営経費を施設別にみると、うるま市消防本部・具志川消防署では平成22(2010)年度まで減少していましたが、平成23(2011)年度は前年度よりも約2.5倍に増加しています。

平成21(2009)年度に改修等を行った石川消防署では平成22(2010)年度まで大幅に増加していましたが、平成23(2011)年度は平成19(2007)年度レベルに低下しました。与勝消防署では平成19(2007)年度の70%程度を推移しています。平安座出張所では平成20(2008)年度に前年度よりも約1.8倍に増加しましたが、その後は平成19(2007)年度レベルを推移しています。

#### ■消防施設の年間管理運営経費の推移(千円)

| 施設名             | 平成19年度 | 平成20年度 | 平成21年度 | 平成22年度 | 平成23年度 |
|-----------------|--------|--------|--------|--------|--------|
| うるま市消防本部・具志川消防署 | 10,344 | 7,261  | 5,678  | 4,655  | 11,817 |
| 石川消防署           | 6,939  | 14,037 | 17,861 | 20,695 | 6,319  |
| 与勝消防署           | 6,866  | 5,464  | 4,783  | 4,360  | 4,639  |
| 平安座出張所          | 4,276  | 7,658  | 3,818  | 4,403  | 4,302  |

#### ■消防施設の年間管理運営経費の推移(平成19(2007)年度の年間管理運営経費を1.00とした場合)



## Ⅱ 防災センター

### A. 施設概要

災害に強い安全なまちづくりを推進するため、防災センター2施設を設置しています。

各防災センターは、ホールや学習室等が整備され、敷地面積は平安座地区コミュニティ防災センターが2,699 m<sup>2</sup>、桃原地区コミュニティ防災センターが981 m<sup>2</sup>です。

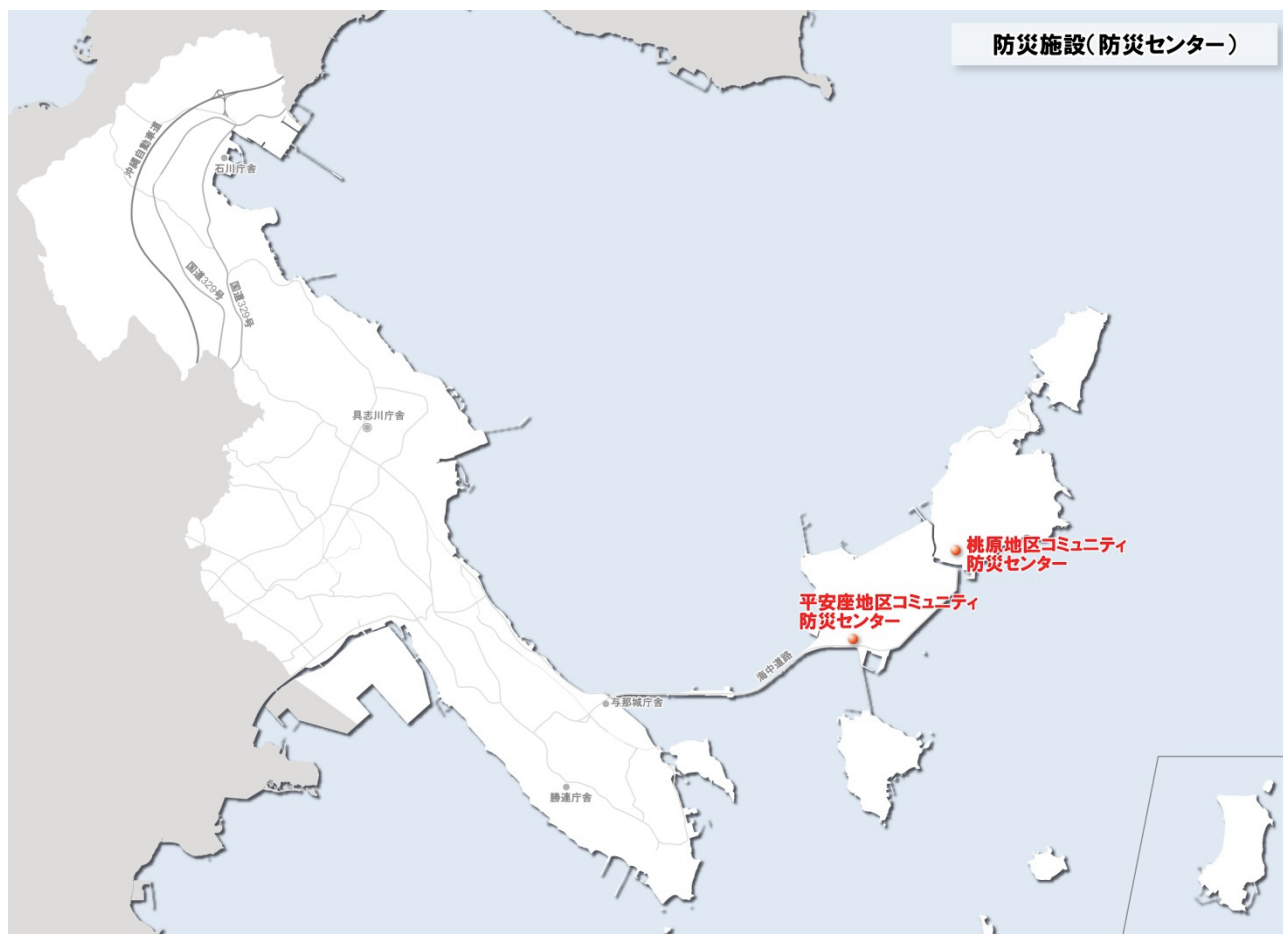
#### ■主な業務内容

地域住民の利用

#### ■防災センターの一覧

| No  | 施設名               | 施設構成                      | 敷地面積                 |
|-----|-------------------|---------------------------|----------------------|
| 201 | 平安座地区コミュニティ防災センター | 展示教育施設(ホール)・資機材保管室・物資備蓄施設 | 2,699 m <sup>2</sup> |
| 202 | 桃原地区コミュニティ防災センター  | ホール・学習室・調理室               | 981 m <sup>2</sup>   |

#### ■防災センターの位置図



## B. 建築物の状況

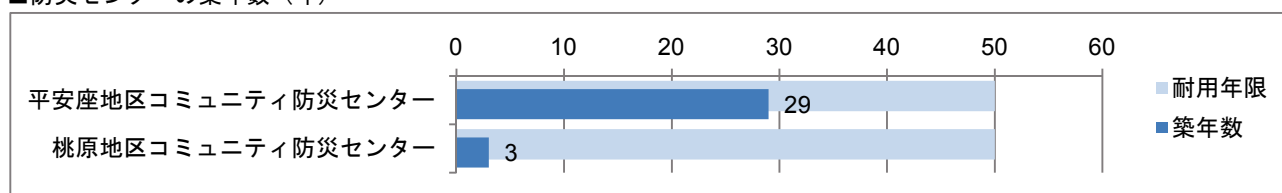
防災センターのうち、昭和 59(1984) 年に建築した平安座地区コミュニティ防災センターが築後 29 年を経過し建物の耐用年限 50 年まであと 21 年となっています。桃原地区コミュニティ防災センターは、平成 22(2010)年に建築し、築後 3 年が経過しています。

防災センターは、いずれも鉄筋コンクリート造建築で、堅牢かつ耐火性能に優れています。

### ■防災センターの建築年・規模・構造・建築面積・延床面積

| 施設名               | 建築年           | 建物規模   | 建物の構造     | 建築面積               | 延床面積               |
|-------------------|---------------|--------|-----------|--------------------|--------------------|
| 平安座地区コミュニティ防災センター | 昭和 59(1984) 年 | 地上 2 階 | 鉄筋コンクリート造 | 899 m <sup>2</sup> | 840 m <sup>2</sup> |
| 桃原地区コミュニティ防災センター  | 平成 22(2010) 年 | 地上 1 階 | 鉄筋コンクリート造 | 333 m <sup>2</sup> | 298 m <sup>2</sup> |

### ■防災センターの築年数（年）



\*耐用年限は、財務省令「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」を参考とし、いずれも細目に記載されている以外のもの（50 年）とみなした

防災センターはいずれも新耐震構造となっているため、特に耐震診断及び耐震補強の必要はありません。

バリアフリー化についてみると、いずれも市民が日常的に利用する施設であることから基本的な対応が進んでいます。

防災センター 2 施設では、これまで外壁、屋根、設備等の大規模な改修工事は行われていません。

### ■防災センターの耐震状況・バリアフリー状況

| 施設名               | 耐震診断の有無 | 耐震補強の有無 | バリアフリー化（箇所） |     |    |        |     |     |       | 視覚障害者誘導用ブロック |
|-------------------|---------|---------|-------------|-----|----|--------|-----|-----|-------|--------------|
|                   |         |         | 出入口         | 廊下等 | 階段 | エレベーター | トイレ | 駐車場 | アプローチ |              |
| 平安座地区コミュニティ防災センター | —       | —       | ○           | ○   | ○  | ×      | △   | ×   | ○     | ×            |
| 桃原地区コミュニティ防災センター  | —       | —       | ○           | ○   | ○  | —      | △   | ○   | ○     | ○            |

## C. 管理運営の状況

防災センターは2施設とも指定管理者による管理運営が行われています。

### ■防災センターの管理形態等

| 施設名                   | 担当<br>部署 | 管理形態  | 正規<br>職員数<br>(人) | 利用時間       | 休所（館）日                            | 開館<br>日数<br>(日) |
|-----------------------|----------|-------|------------------|------------|-----------------------------------|-----------------|
| 平安座地区コミュニティ<br>防災センター | 総務課      | 指定管理者 | 0                | 8:30～17:15 | 土・日・祝日・慰霊の日・年末<br>年始（12月29日～1月3日） | 243             |
| 桃原地区コミュニティ<br>防災センター  | 総務課      | 指定管理者 | 0                | 8:30～17:15 | 土・日・祝日・慰霊の日・年末<br>年始（12月29日～1月3日） | 243             |

防災センターの利用件数をみると、平安座地区コミュニティ防災センターは60件前後で推移しています。桃原地区コミュニティ防災センターは、開館した平成22(2010)年では81件でしたが、平成23(2011)年度では176件となっています。

### ■防災センターの年間利用件数の推移（件）

